

第300回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和6年7月8日(月) 11:00~12:00

2 開催場所 宇都宮東武ホテルグランデ

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 5人

(1) 出席委員の氏名 小笠原 伸 (委員長)
君島 理恵 (副委員長)
青木 敬信
新井 啓泰
宇津 善行

(2) 放送事業者側出席者 仲山 信行 (代表取締役社長)
岡本 明子 (放送部長)
渡辺 裕介 (放送部長代理)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) 次回開催日程について
(3) その他

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

令和6年6月14日(金) 15:00から放送した生放送の「U字工事の SORRY SORRY」について、試聴と意見交換をおこなった。

事務局： 開局30周年に合わせ、老若男女問わず人気の「U字工事」を金曜日の生放送に起用しました。彼らが生放送の冠レギュラー番組を担当するのはコンビ結成 25 年目にして初となります。RADIO BERRY でおなじみの井出文恵アナウンサーと 3 人で繰り広げる「栃木愛 100%」のトークバラエティ番組で、極めてローカルな話から、芸人仲間の話題、若手時代の思い出など、トークの引き出しが多岐にわたる点は魅力です。

最新ニュースや音楽も紹介しつつ、福田 vs 益子の演技力対決やエクササイズなど多様なコーナーにも挑戦し、より盛り上がる放送を模索中でもあります。金曜の午後を賑やかに彩る 3 時間 25 分の生放送として放送中です。

【 番組 の 試 聴 】

委員： 全体的に楽しく笑える番組という印象で、オープニングからテンションが高く、期待感を持たせる番組だった。

委員： フリートークから、自然と地元栃木の話に持っていく流れは好感が持てる。

委員： U字工事の二人の話し方が『早口の栃木弁』になりがちで、聞き取りにくい部分があったため、その点は改善できると良いと思う。井出アナウンサーがバランスを取る位置だが、時折、巻き込まれすぎて崩れる部分は気になった。

委員： いろいろなコーナーを展開しているが、情報発信にこだわらず、『U字工事がやりたいことをやる』という構成でよいと思う。

委員： 演技力を競うコーナーは2人が「上手じゃないから面白い状態」なので無理なことに挑戦する方が番組の価値が高まると思う。また、「U字工事が面白い」ではなく、「U字工事を使って局の面白さを表に出す」を目指してほしい。

委員： U字工事は栃木県出身で、知名度も高く、県民からも広く愛されているので、局の長寿番組になってくれることを期待したい。

(以上)

(2) 次回開催日程について

次回の開催を 令和6年9月2日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

(3) その他

開局30周年を記念した「1994-2023 エフエム栃木開局30周年記念誌(全84ページ)」の発行について紹介。将来的に貴重な資料になると評価いただきました。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

番組スタッフと共有し、さらに番組の質の向上に努めることとしました。

(令和6年7月12日)

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 7月28日(日)19時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし